

女性が活躍推進に、いま何が求められているのか

2013年

12月21日(土)

13:00~17:00

日本女子大学(目白キャンパス)
新泉山館大会議室

基調講演 山口 一男 シカゴ大学教授

パネリスト

大沢 真知子 日本女子大学教授
現代女性キャリア研究所所長

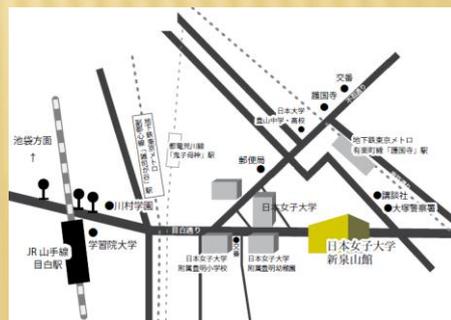
坂本 里和 経済産業省経済社会政策室長

武石 恵美子 法政大学教授

黒澤 昌子 政策研究大学院大学教授

参加費
申し込み
お問い合わせ先

無料
不要
日本女子大学
現代女性キャリア研究所
電話:03-5981-3380
FAX:03-5981-3381
E-mail:riwac@fc.jwu.ac.jp



RI+WAC



学校法人 日本女子大学

* プログラム

- 12:30 開場
13:00-13:05 開会の辞 大沢 真知子(現代女性キャリア研究所所長)
13:05-13:15 挨拶 大場 昌子(日本女子大学副学長)

第一部「ダイバーシティと女性の活躍推進に、いま何が求められているのか」

- 13:15-14:30 基調講演 山口 一男(シカゴ大学教授)
14:30-14:45 休憩(15分)

第二部 女性差別の経済的コストを考える

「『女性とキャリアに関する調査』結果から見えてきたこと」

- 14:45-15:05 大沢 真知子(現代女性キャリア研究所所長)

パネリスト報告

- 15:05-15:25 「成長戦略としての女性活躍推進～経済産業省の取組～」 坂本 里和(経済産業省経済社会政策室長)
15:25-15:45 「女性の活躍を阻害する職場の課題」 武石 恵美子(法政大学教授)
15:45-16:05 「女性の能力開発」 黒澤 昌子(政策研究大学院大学教授)
16:05-16:20 休憩(15分)
16:20-16:55 質疑応答, ディスカッション
16:55-17:00 閉会の辞 大沢 真知子(現代女性キャリア研究所所長)

* プロフィール

山口 一男(やまぐち・かずお) シカゴ大学ラルフ・ルイス記念特別社会学教授, 経済産業研究所客員研究員



1946年東京生まれ。東京大学理学部数学科卒。総理府統計局勤務を経て、1981年にシカゴ大学にて社会学のPh. D. を取得。コロンビア大学助教授, UCLA 准教授を経て1991年よりシカゴ大学教授。

2001年にグッゲンハイム・フェロー。2003年に米国科学情報研究所 (ISI) より, 社会科学一般の部で1981-99年に最も学術論文が引用された250人の学者の一人に認定される。2008-2011年シカゴ大学社会学科長。2012年には経済産業省の「企業活力とダイバーシティ推進」専門委員会の座長を務める。学術論文(主として英文)数は100を超える。日本語の著作に『ダイバーシティ～生きる力を学ぶ物語』(東洋経済新報社), 『ワークライフバランス 実証と政策提言』(日本経済新聞出版社)がある。専門は就業と家族, 社会的不平等, 社会統計学, 合理的選択理論。

大沢 真知子(おおさわ・まちこ) 日本女子大学 人間社会学部教授, 現代女性キャリア研究所所長



南イリノイ大学経済学部博士課程修了。Ph. D. (経済学)。コロンビア大学社会科学センター研究員, シカゴ大学ヒューレット・フェロー, ミシガン大学助教授等を経て, 現職。専門は労働経済学。主な著書に、『ワークライフバランス社会へ』(岩波書店, 2006), 『日本型ワーキングプアの本質』(岩波書店, 2010), 『妻が再就職するとき』(NTT出版, 2012)等。

坂本 里和(さかもと・りわ) 経済産業省 経済産業政務局経済社会政策室長



1995年に東京大学法学部を卒業後, 通商産業省(当時)に入省。98年から2年間, 米国の法科大学院に留学。帰国後, 繊維の通商問題, 商品取引所法の改正, JIS・ISO等の基準認証政策, 調査統計等を担当。2011年6月より現在の部署にて, 「ダイバーシティ経営企業100選」や「なでしこ銘柄」等, 女性活躍を中心とした「ダイバーシティ経営」の推進等に取り組む。

武石 恵美子(たけいし・えみこ) 法政大学 キャリアデザイン学部教授



筑波大学第二学群人間学類卒業後, 労働省(現厚生労働省), ニッセイ基礎研究所, 東京大学社会科学研究所助教授等を経て, 2006年4月より法政大学。2001年お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了。博士(社会科学)。専門は人的資源管理論, 女性労働論。主な著書に『雇用システムと女性のキャリア』(勁草書房), 『国際比較の視点から日本のワーク・ライフ・バランスを考える』(編著, ミネルヴァ書房)等。

黒澤 昌子(くろさわ・まさこ) 政策研究大学院大学教授



ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス経済学部卒業, 同大博士課程修了。Ph. D. (Economics)。明治学院大学教授等を経て, 2004年から現職。主な著書・論文に『企業の経済学: ミクロ経済学的アプローチ』(放送大学教育振興会), 「職業訓練」(慶応義塾大学出版会『労働市場と所得分配』樋口美雄編, 第17章, 2010年), 「中途採用市場のマッチング: 満足度・賃金・訓練・生産性」『日本労働研究雑誌』2002年No. 499, 1月号等。